

<2次募集>

平成29年〇月〇日

北海道経済産業局長 殿

プルダウンリストから提出先となる経済産業局を選択してください。

事業者名を記載してください。
※現在事項全部証明書等に記載のある正式名称としてください。

<応募申請者1>

住所 〇〇県〇〇市〇〇町
〇丁目〇〇-〇

名称 〇〇株式会社
代表者役職 代表取締役社長
代表者氏名 〇〇 〇〇 印

<応募申請者2>

住所 〇〇県〇〇市〇〇町
〇丁目〇〇-〇

名称 〇〇商店
代表者役職 代表
代表者氏名 〇〇 〇〇 印

<応募申請者3>

住所 〇〇県〇〇市〇〇町
〇丁目〇〇-〇〇

名称 有限会社〇〇
代表者役職 取締役
代表者氏名 〇〇 〇〇 印

<応募申請者4>

住所

名称
代表者役職
代表者氏名 印

<応募申請者5>

住所

名称
代表者役職
代表者氏名 印

申請者分のみ表示し、記載がない部分は非表示としてください。
※3者での申請の場合は、<応募申請者4>と<応募申請者5>の記載欄を非表示としてください。

平成29年度地域・まちなか商業活性化支援事業(個店連携モデル支援事業)要望書

平成29年度地域・まちなか商業活性化支援事業(個店連携モデル支援事業)に係る補助金の交付を受けたいので、別紙を添えて提出します。

応募申請者説明書

(1)補助事業者について
<応募申請事業者1>

要望書に記載いただいた名称、代表者役職・氏名が自動で反映されます。

名称	〇〇株式会社			代表者	役職	代表取締役社長	
	〒〇〇〇-〇〇〇〇				氏名	〇〇 〇〇	
所在地	〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇〇-〇			担当者	役職	総務課長	
	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇				氏名	〇〇 〇〇	
法人番号	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇			業種シートから最も近いものを選択し、プルダウンリストから選択してください。業種名称は自動で反映されます。			
資本金	〇〇〇万円	従業員数	〇人	事業開始年月日	****年	**月	**日
主たる業種	業種番号	571	業種名称	呉服・服地・寝具小売業			
所属商店街組織		〇〇〇商店街振興組合					
企業概要	〇〇株式会社は、〇〇〇商店街の中心部に位置する呉服を主に扱う小売店「〇〇屋」を営んでいる。主な顧客は40代以上の女性で、年間を通して購入されるのは主力商品の訪問着であるが、夏は浴衣、冬は振袖の購入もされている。しかし、着用者の減少とともに販売売上は年々下降している状況。〇年前から着物レンタルを開始したところ、今ではレンタル事業の売上が全売上の3分の1を占めるようになっており、レンタル事業の成長が不可欠な状況となっている。						

<応募申請者2>

名称	〇〇商店			代表者	役職	代表	
	〒〇〇〇-〇〇〇〇				氏名	〇〇 〇〇	
所在地	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇			担当者	電話	〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇	
	個人事業主の場合、法人番号と資本金は記載不要です。各欄に「-」と記載してください。				FAX	〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇	
法人番号	-				Email	〇〇〇@〇〇.〇〇〇	
資本金	-万円	従業員数	〇人	事業開始年月日	****年	*月	*日
主たる業種	業種番号	574	業種名称	靴・履物小売業			
所属商店街組織		〇〇〇商店街振興組合					
企業概要	〇〇商店は、〇〇〇商店街の西側に位置する履物小売店である。店主は〇〇〇商店街振興組合の前理事長であり、これまで商店街活動を中心となって行ってきた。草履や下駄から、足に優しい運動靴まで販売を行っており、運動靴は男女問わず高齢者に人気となっている。運動靴の売上が全体の7割を占めるが、売上利益は草履や雪駄のほうが高く、それらに代わる利益率の高い商品の開発が課題。また、若年層の来店はほぼなく、新規顧客の取り込みが課題となっている。						

<応募申請者3>

名称	有限会社〇〇			代表者	役職	取締役	
	〒〇〇〇-〇〇〇〇				氏名	〇〇 〇〇	
所在地	〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇〇-〇〇			担当者	役職	取締役	
	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇				氏名	〇〇 〇〇	
法人番号	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇				電話	〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇	
資本金	〇〇〇万円	従業員数	〇人	事業開始年月日	****年	*月	**日
主たる業種	業種番号	783	業種名称	美容業			
所属商店街組織		〇〇〇商店街振興組合					
企業概要	有限会社〇〇は、〇〇〇商店街の西側でヘアサロン〇〇を営んでいる。〇〇〇〇年に、第〇回〇〇〇技能賞を受賞しており、技術力には定評がある。また、出張でヘアメイクや着付けも行っている。40代~60代の女性のヘアカットと白髪染めが売上の8割を占めているが、その他の顧客層の来店はほぼない状況。また、出張でのヘアメイクや着付けは看板は出しているものの、依頼はほぼ口コミによるものとなっており、PRが必要となっている。						

(2)事業を実施する商店街について

<商店街1>

名称	〇〇〇商店街振興組合 (通称:〇〇〇ストリート商店街)		代表者	役職	理事長
				氏名	〇〇 〇〇
所在地	〒〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇〇-〇〇		担当者	役職	事務局長
				氏名	〇〇 〇〇
				電話	〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇
				FAX	同上
法人番号	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇			Email	〇〇〇〇@〇〇.〇〇〇〇.〇〇
組合員数	〇〇名	商店街を構成する店舗数	〇〇店舗	商店街内の空き店舗数	〇店舗
設立年月日	****年**月*日				

事業計画書

1. 補助事業で行う事業名(取組名)

着物レンタルと着付けをセットにした新規顧客発掘事業

2. 実施場所

〇〇屋(〇〇株式会社)

取組の概要を記載してください。
※記載量によって、行の高さを調節していただいて構いません。

3. 取組概要

〇〇屋の店舗内に、〇〇屋のレンタル着物と〇〇商店の草履を貸出し、ヘアサロン〇〇がヘアメイクと着付けを行うスペースを設け、〇〇神社参拝客向けに着物の着付けサービスを実施する。サービスのPRのため、ポスターやチラシ、インターネットサイトを作成する。

4. 取組の目的

個店連携事業の目的と、それによって商店街にどのような影響を与えるかについて記載してください。
※記載量によって、行の高さを調節していただいて構いません。

レンタル事業を主力事業としたい〇〇株式会社(〇〇屋)、新たな商品開発を目指す〇〇商店、ヘアメイクや着付けのPRを行い新規顧客の開拓を目指す有限会社〇〇(ヘアサロン〇〇)が連携し、商店街内で新たに着物レンタルと着付けサービスを提供することで、各個店の各個店の既存商品のPRを行いつつ、新事業を育てる。また、〇〇神社の参拝のときは、〇〇〇商店街に手ぶらで来れば着物で参拝ができることのアピールを行うことで、〇〇〇商店街の来街者を増加させる。

5. 具体的な取組内容(委託や外注がある場合は、その内容も記載してください)

各個店の連携の方法がわかるように記載してください。
※記載量によって、行の高さを調節していただいて構いません。

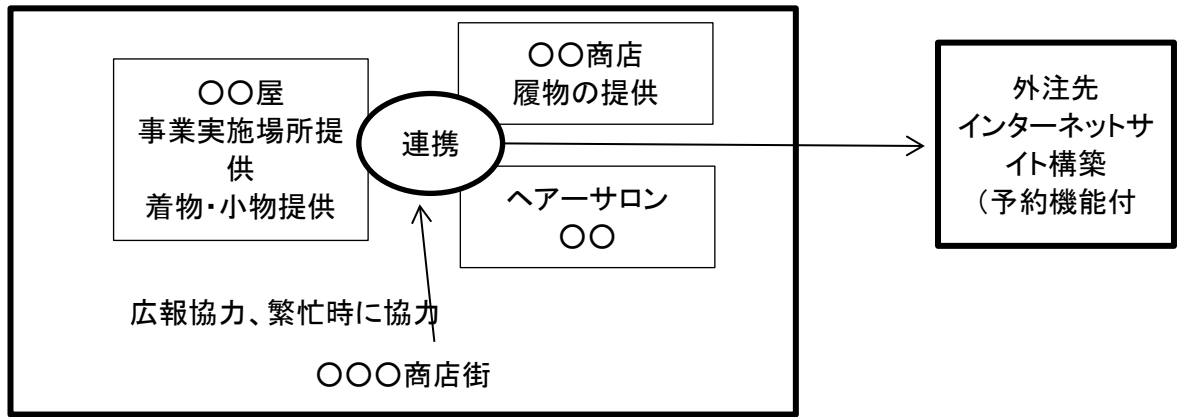
縁結びで有名な〇〇神社への参拝客(特に10代~20代の女性)をターゲットとし、着物のレンタルと着付け・ヘアメイクサービスを提供する。〇〇屋の店舗を一部改装し新たにヘアメイクを行えるスペースを設け、〇〇屋は既にレンタルを行っている着物や小物類、〇〇商店は在庫となっている履物を提供し、レンタル対象品とする。レンタル対象品は、10代~20代の女性の好みに合うよう、レトロモダンなデザインを中心に選定する。また、できるだけ品質のよいものを提供し、リピーターにつなげるとともに、着物や草履の購入にも結びつくようにする。
お客様が来店する時間に合わせ、ヘアサロン〇〇の美容師が〇〇屋で準備を行い、実際の着付け・ヘアメイクを行う。複数の予約が入った際には、〇〇屋と〇〇商店を始めとした商店街の有志が受付や着付けを手伝い、できるだけ効率的な運営とする。
また、着付け・ヘアメイクサービスの広報のため、ポスター(商店街内の店舗、駅、神社に掲出予定)、チラシ(商店街内の店舗に設置)、予約もできるインターネットサイトを構築する。(※インターネットサイト構築は外注)

補助事業実施予定期間:平成〇〇年〇月〇日~平成〇〇年〇月〇日

事業実施の予定期間について記載してください。

6. 補助事業の実施体制(補助事業者間や商店街、外注先との役割分担)

- 〇〇株式会社: 外注先との調整、本事業の経理。事業実施場所の提供、着物・小物の提供。
- 〇〇商店: 計画の統括。履物の提供。
- 有限会社〇〇: 着付け、ヘアメイク
- 〇〇〇商店街: ポスター掲出、チラシの配布
- 外注先: インターネットサイトの構築



※必要に応じて図を用いて説明してください。

7. 個店グループ及び商店街の現状

<商店街1>

別紙1の商店街名が自動で表示されます。

〇〇〇商店街振興組合【通称:〇〇〇ストリート商店街】

歩行者通行量	300 人/日
--------	---------

(算出方法)

平成〇〇年〇月〇日(日)8:00~17:00、平成〇〇年〇月〇日(水)9:00~18:00

※毎週日曜日は朝一があるため8時から計測。

(状況)

商店街の概要や状況を詳しく説明してください。
※記載量によって、行の高さを調節していただいて構いません。

商店街の東側に〇〇神社があり、〇〇神社への参拝客と、地元の買い物客が主な来街者となっている。周辺人口の減少(〇〇市の人口 平成〇〇年:〇〇万人→平成〇〇年:〇〇万人)により、地元客は減少傾向にある。また、参拝客、地元の買い物客ともに高齢化が進展している。若者の商店街への来街機会をまず作り、商店街の新しいお客様にすることが課題となっている。

毎週日曜日は朝一を行っており、〇〇神社への参拝客も多く、平日より週末の来街者が多い。

<応募申請者1>

要望書の商店街名が自動で表示されます。

〇〇株式会社

売上高	960 万円/年
-----	----------

(状況)

振袖や訪問着の販売量が減少、浴衣や小物類の販売量が増加しており、利益率が低下している。

<応募申請者2>

売上高の状況について記載してください。

〇〇商店

売上高	480 万円/年
-----	----------

(状況)

年々〇%程度減少している。

主たる売上は運動靴の販売によるもの。下駄や草履の販売は、月に2足程度。

<応募申請者3>

有限会社〇〇

売上高	1440 万円/年
-----	-----------

(状況)

来店客に対するカットと白髪染めが主たる売上内訳。

直近3年の売上高は微減傾向となっており、新しい取組が必要。

取組後の3年間の展開について、事業をどう継続させていくかに視点を置き、具体的に記載してください。
※記載量によって、行の高さを調節していただいて構いません。

8. 事業実施後3年間の事業計画、事業効果目標

<1年目(平成30年度)>

①取組計画

商店街で発行している情報誌に情報を掲載。また、商店街の店主有志も着物で営業する日をつくり、着物の商店街として認知させる。朝一など商店街で実施しているイベントとも連携し、認知度の向上に努める。また、着物の写真や髪型の写真など、許可が得られたお客様の写真をSNSで掲載。若者に着物が着られる商店街としてアピールを行う。

②効果目標

算出根拠は、できるだけ客観的なデータを用いて具体的に記載してください。

算出根拠

商店街1	306 人/日	102.0%	現在の来街者のうち、10%が今回ターゲットとする若者層。本事業により、この若者層が2割増加すると想定。
応募申請者1	976 万円/年	101.7%	レンタル着物の売上が現在より5%増と想定。
応募申請者2	*** 万円/年	***.***%	〇〇〇〇が〇〇と想定。
応募申請者3	*** 万円/年	***.***%	〇〇〇〇が〇〇と想定。

<2年目(平成31年度)>

①取組計画

1年目の取組を継続。
また、1年目の売上データから顧客層、よく借りられる着物柄、小物の分析を行い、より商品を充実させる。

②効果目標

		前年度比	算出根拠
商店街1	337 人/日	110.1%	着物の商店街として浸透することで、来街者が1割増加すると想定。
応募申請者1	993 万円/年	101.7%	レンタル着物の売上げが前年度より5%増と想定。
応募申請者2	*** 万円/年	***.***%	〇〇〇〇が〇〇と想定。
応募申請者3	**** 万円/年	***.***%	〇〇〇〇が〇〇と想定。

<3年目(平成32年度)>

①取組計画

1年目、2年目の取組を継続。
リピーターが新しい着物を選べるよう、少しずつ商品の入れ替えを行う。

②効果目標

		前年度比	算出根拠
商店街1	*** 人/日	***.***%	〇〇〇〇が〇〇と想定。
応募申請者1	**** 万円/年	***.***%	〇〇〇〇が〇〇と想定。
応募申請者2	*** 万円/年	***.***%	〇〇〇〇が〇〇と想定。
応募申請者3	**** 万円/年	***.***%	〇〇〇〇が〇〇と想定。

経費配分書

事業計画書に記載いただいた事業名が自動で反映されます。

要望書に記載いただいた名称が自動で反映されます。

事業名：着物レンタルと着付けをセットにした新規顧客発掘事業

	合計	応募申請者1	応募申請者2	応募申請者3	応募申請者4	応募申請者5
		〇〇株式会社	〇〇商店	有限会社〇〇	0	0
総事業費	***** 円	***** 円	***** 円	***** 円	0 円	0 円
補助対象経費	***** 円	***** 円	***** 円	***** 円	0 円	0 円
補助金要望額	***** 円	***** 円	***** 円	***** 円	0 円	0 円

経費内訳の合計欄と一致させてください。

【収入】

項目	金額	備考
国庫補助金	***** 円	
商店街1支援金	***** 円	商店街からの支援金は、補助対象経費の1/6以上である必要があります。
自己資金	***** 円	
借入金	***** 円	記載例：(借入先・金額) ●●●●信用金庫・**万円
補助事業からの収入	***** 円	
その他の助成金等	***** 円	記載例：(内容) ●●市「●●●●助成金」**万円
合計	0 円	

<2次募集>

【経費内訳(予定)】

内容	積算内訳	総事業費	補助対象経費	申請額	備考
①店舗改造費	応募申請者1 ○○○○一式 *****円	***** 円	***** 円	***** 円	
	応募申請者2	0 円	0 円	0 円	
	応募申請者3	0 円	0 円	0 円	
	小計	***** 円	***** 円	***** 円	
②内装・設備・施工工事費	応募申請者1 内装工事費 *****円	***** 円	***** 円	***** 円	
	応募申請者2	0 円	0 円	0 円	
	応募申請者3	0 円	0 円	0 円	
	小計	***** 円	***** 円	***** 円	
③備品費	応募申請者1	0 円	0 円	0 円	
	応募申請者2	0 円	0 円	0 円	
	応募申請者3 ○○○○購入費 *****円	***** 円	***** 円	***** 円	
	小計	***** 円	***** 円	***** 円	
④無体財産購入・使用費	応募申請者1	0 円	0 円	0 円	
	応募申請者2	0 円	0 円	0 円	
	応募申請者3	0 円	0 円	0 円	
	小計	0 円	0 円	0 円	
⑤広報費	応募申請者1	0 円	0 円	0 円	
	応募申請者2 ポスター @○○円×○○枚 *****円 宣伝チラシ @○円×○○○枚 *****円	***** 円	***** 円	***** 円	
	応募申請者3	0 円	0 円	0 円	
	小計	***** 円	***** 円	***** 円	
⑥開発費	応募申請者1	0 円	0 円	0 円	
	応募申請者2	0 円	0 円	0 円	
	応募申請者3	0 円	0 円	0 円	
	小計	0 円	0 円	0 円	
⑦資料購入費	応募申請者1	0 円	0 円	0 円	
	応募申請者2	0 円	0 円	0 円	
	応募申請者3	0 円	0 円	0 円	
	小計	0 円	0 円	0 円	
⑧印刷製本費	応募申請者1	0 円	0 円	0 円	
	応募申請者2	0 円	0 円	0 円	
	応募申請者3	0 円	0 円	0 円	
	小計	0 円	0 円	0 円	
⑨雑役務費	応募申請者1	0 円	0 円	0 円	
	応募申請者2	0 円	0 円	0 円	
	応募申請者3	0 円	0 円	0 円	
	小計	0 円	0 円	0 円	

補助対象経費の積算内訳を申請者ごとに記載してください。

⑩借料・損料	応募申請者1	0円	0円	0円
	応募申請者2	0円	0円	0円
	応募申請者3	0円	0円	0円
	小計	0円	0円	0円
⑪車両購入・改造費	応募申請者1	0円	0円	0円
	応募申請者2	0円	0円	0円
	応募申請者3	0円	0円	0円
	小計	0円	0円	0円
⑫委託費	応募申請者1	0円	0円	0円
	応募申請者2	0円	0円	0円
	応募申請者3	0円	0円	0円
	小計	0円	0円	0円
⑬外注費	応募申請者1	0円	0円	0円
	応募申請者2 ホームページ作成 *****円	*****円	*****円	*****円
	応募申請者3	0円	0円	0円
	小計	*****円	*****円	*****円
専門家謝金	応募申請者1	0円	0円	0円
	応募申請者2	0円	0円	0円
	応募申請者3	0円	0円	0円
	小計	0円	0円	0円
専門家旅費	応募申請者1	0円	0円	0円
	応募申請者2	0円	0円	0円
	応募申請者3	0円	0円	0円
	小計	0円	0円	0円
補助対象経費小計		*****円	*****円	*****円
(補助対象外経費)				
		0円	円	円
		0円	円	円
	小計	0円	円	円
	合計	*****円	*****円	*****円

計算間違いがないようご確認ください。

商店街としてのビジョン

別紙1の商店街名が自動で表示されます。

商店街1 ○○○商店街振興組合〔通称:○○○ストリート商店街〕

1. 商店街の概要

○○○商店街は、飲食店○店舗、物販店○店舗、サービス店○店舗の全○○店舗で構成されている。近年飲食店が増え、物販店が減少している(飲食店 平成○○年:○店舗→平成○○年:○店舗)。現在空き店舗は○店舗であり、近年増加傾向にある。

2. 立地環境

○○○商店街は、○○駅から○○○m・徒歩○分の位置にある。商店街の東側に○○神社があり、例大祭のときは商店街も協力し、駅から○○神社までの道に提灯を飾り、参拝客の誘導を行っている。

3. 主な利用者

○○神社への参拝客と、地元の買い物客が主な来街者となっている。近年では地元の買い物客が減少し、参拝客のほうが高くなりつつある。また、日曜日に朝一を開催していることから、平日より休日の方が来街者が多く、にぎわいがある。商店街では日曜朝一だけでなく、夏には「○○○商店街夏祭り」と盆踊り、冬は「○○○商店街歳末感謝祭」を開催し、イベント時には近隣の家族連れや学生も来街しているが、定着していない。

4. 市区町村のまちづくり計画での商店街の位置付け

「○○市○○地区まちづくり基本計画」では、まちの資源を生かしたにぎわいある商店街の形成が方針となっている。

各市区町村のなかの商業集積についての方針や、商店街についての方針を記載してください。

5. 商店街が掲げるビジョン、今後の事業計画・目標と今回申請する事業の位置付け

商店街としての今後の事業計画・目標と今回実施する取組との関係や、商店街としての取組に対する意気込みと具体的な協力策を記載してください。

○○○商店街振興組合では「○○○商店街活性化ビジョン2016」を作成しており、今後は○○神社の門前町として観光機能を強化していくこととしている。2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けて、現在はまだ少数である外国人観光客の受入れ環境を整備するため、各飲食店では一口メニューの考案や、休憩所の整備などを行っていく予定。今回、商店街内の手ぶらで着物レンタルができる場所ができることは、外国人観光客に対しアピールできる一つの強みになると考えている。商店街としても、協力していきたい。

申請書類記載に当たってのお願い

セルの高さの調整は自由です。

記載事項が様式のセルの高さに収まらない場合、セルの高さを調整(高く)していただき、記載をお願いいたします。

使用されない項目は、非表示としてください。

掲載している様式では、申請者は5者まで、商店街は2商店街まで記載できるようになっています。それより少ない申請社数等であって、使用されない項目がある場合は、その項目のある行を非表示にさせていただけますようお願いいたします。

区切りのよいところで改ページをしてください。

ご説明を記載いただくと、欄の途中で次のページになってしまうことがあります。その場合、区切りのよいところで改ページをしていただけますようお願いいたします。

一度印刷し、文や文字が途中で切れていないかご確認ください。

パソコン画面上では表示されていても、プリントすると表示されないことがあります。書類ご提出前に今一度読み返していただき、切れてしまっている部分がないかご確認をお願いいたします。

別紙1「応募申請者説明書」に記載する業種番号は、日本標準産業分類の中分類又は小分類の番号を選択してください。

日本標準産業分類(平成25年10月改定)(平成26年4月1日施行)

http://www.soumu.go.jp/toukei_toukatsu/index/seido/sangyo/02toukatsu01_03000044.html#

↓業種番号

A	農業, 林業	01	農業		
		02	林業		
B	漁業	03	漁業(水産養殖業を除く)		
		04	水産養殖業		
C	鉱業, 採石業, 砂利採取業	05	鉱業, 採石業, 砂利採取業		
D	建設業	06	総合工事業		
		07	職別工事業(設備工事業を除く)		
		08	設備工事業		
E	製造業	09	食料品製造業		
		10	飲料・たばこ・飼料製造業		
		11	繊維工業		
		12	木材・木製品製造業(家具を除く)		
		13	家具・装備品製造業		
		14	パルプ・紙・紙加工品製造業		
		15	印刷・同関連業		
		16	化学工業		
		17	石油製品・石炭製品製造業		
		18	プラスチック製品製造業(別掲を除く)		
		19	ゴム製品製造業		
		20	なめし革・同製品・毛皮製造業		
		21	窯業・土石製品製造業		
		22	鉄鋼業		
		23	非鉄金属製造業		
		24	金属製品製造業		
		25	はん用機械器具製造業		
		26	生産用機械器具製造業		
		27	業務用機械器具製造業		
		28	電子部品・デバイス・電子回路製造業		
		29	電気機械器具製造業		
		30	情報通信機械器具製造業		
		31	輸送用機械器具製造業		
		32	その他の製造業		
		F	電気・ガス・熱供給・水道業	33	電気業
				34	ガス業
				35	熱供給業
				36	水道業
		G	情報通信業	37	通信業
				38	放送業
				39	情報サービス業
				40	インターネット附随サービス業
41	映像・音声・文字情報制作業				
H	運輸業, 郵便業	42	鉄道業		
		43	道路旅客運送業		
		44	道路貨物運送業		
		45	水運業		
		46	航空運輸業		
		47	倉庫業		
		48	運輸に附帯するサービス業		
		49	郵便業(信書便事業を含む)		
I	卸売業, 小売業 ※中分類56~61の業種の方は、3桁の小分類で記入してください。	50	各種商品卸売業		
		51	繊維・衣服等卸売業		
		52	飲食料品卸売業		
		53	建築材料, 鉱物・金属材料等卸売業		
		54	機械器具卸売業		
		55	その他の卸売業		
		56	各種商品小売業		
		560	管理, 補助的経済活動を行う事業所(56各種商品小売業)		
		561	百貨店, 総合スーパー		
		569	その他の各種商品小売業(従業者が常時50人未満のもの)		
		57	織物・衣服・身の回り品小売業		
		570	管理, 補助的経済活動を行う事業所(57織物・衣服・身の回り品小売業)		
		571	呉服・服地・寝具小売業		
		572	男子服小売業		
		573	婦人・子供服小売業		
		574	靴・履物小売業		
		579	その他の織物・衣服・身の回り品小売業		

		58 飲食料品小売業
		580 管理, 補助的経済活動を行う事業所(58飲食料品小売業)
		581 各種食料品小売業
		582 野菜・果実小売業
		583 食肉小売業
		584 鮮魚小売業
		585 酒小売業
		586 菓子・パン小売業
		589 その他の飲食料品小売業
		59 機械器具小売業
		590 管理, 補助的経済活動を行う事業所(59機械器具小売業)
		591 自動車小売業
		592 自転車小売業
		593 機械器具小売業(自動車, 自転車を除く)
		60 その他の小売業
		600 管理, 補助的経済活動を行う事業所(60その他の小売業)
		601 家具・建具・畳小売業
		602 じゅう器小売業
		603 医薬品・化粧品小売業
		604 農耕用品小売業
		605 燃料小売業
		606 書籍・文房具小売業
		607 スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器小売業
		608 写真機・時計・眼鏡小売業
		609 他に分類されない小売業
		61 無店舗小売業
		610 管理, 補助的経済活動を行う事業所(61無店舗小売業)
		611 通信販売・訪問販売小売業
		612 自動販売機による小売業
		619 その他の無店舗小売業
J	金融業, 保険業	62 銀行業
		63 協同組織金融業
		64 貸金業, クレジットカード業等非預金信用機関
		65 金融商品取引業, 商品先物取引業
		66 補助的金融業等
		67 保険業(保険媒介代理業, 保険サービス業を含む)
K	不動産業, 物品賃貸業	68 不動産取引業
		69 不動産賃貸業・管理業
		70 物品賃貸業
L	学術研究, 専門・技術サービス業	71 学術・開発研究機関
		72 専門サービス業(他に分類されないもの)
		73 広告業
		74 技術サービス業(他に分類されないもの)
M	宿泊業, 飲食サービス業 ※中分類76~77の業種の方は、3桁の小分類で記入してください。	75 宿泊業
		76 飲食店
		760 管理, 補助的経済活動を行う事業所(76飲食店)
		761 食堂, レストラン(専門料理店を除く)
		762 専門料理店
		763 そば・うどん店
		764 すし店
		765 酒場, ビヤホール
		766 バー, キャバレー, ナイトクラブ
		767 喫茶店
		769 その他の飲食店
		77 持ち帰り・配達飲食サービス業
		770 管理, 補助的経済活動を行う事業所(77持ち帰り・配達飲食サービス業)
		771 持ち帰り飲食サービス業
		772 配達飲食サービス業
N	生活関連サービス業, 娯楽業 ※中分類78~79の業種の方は、3桁の小分類で記入してください。	78 洗濯・理容・美容・浴場業
		780 管理, 補助的経済活動を行う事業所(78洗濯・理容・美容・浴場業)
		781 洗濯業
		782 理容業
		783 美容業
		784 一般公衆浴場業
		785 その他の公衆浴場業
		789 その他の洗濯・理容・美容・浴場業
		79 その他の生活関連サービス業
		790 管理, 補助的経済活動を行う事業所(79その他の生活関連サービス業)
		791 旅行業
		792 家事サービス業
		793 衣服裁縫修理業
		794 物品預り業

		795	火葬・墓地管理業
		796	冠婚葬祭業
		799	他に分類されない生活関連サービス業
		80	娯楽業
O	教育, 学習支援業	81	学校教育
		82	その他の教育, 学習支援業
P	医療, 福祉	83	医療業
		84	保健衛生
		85	社会保険・社会福祉・介護事業
Q	複合サービス事業	86	郵便局
		87	協同組合
R	サービス業(他に分類されないもの)	88	廃棄物処理業
		89	自動車整備業
		90	機械等修理業(別掲を除く)
		91	職業紹介・労働者派遣業
		92	その他の事業サービス業
		93	政治・経済・文化団体
		94	宗教
		95	その他のサービス業
		96	外国公務
S	公務(他に分類されるものを除く)	97	国家公務
		98	地方公務
T	分類不能の産業	99	分類不能の産業